

協会ニュース

平成24年12月3日

中国地区品質経営協会
広島市西区横川町3丁目5番9号(世良ビル404号)
TEL(082)532-6844 FAX(082)532-6845
e-mail; qmac@a1.mbn.or.jp
URL; <http://qmac.jp/>

平成24年度「先進企業視察会」～(株)安川電機～

- ◆日時：平成24年11月9日(金) 13:30～17:00
- ◆場所：北九州市 八幡西区 ロボット工場
- ◆参加：13団体 14名

今年度は株式会社 安川電機を訪問させて頂きました。安川電機は1977年に国内発の電気式産業用ロボット「MOTOMAN(モートマン)」を開発し、以来、溶接、組立、塗装、ハンドリングなど、さまざまな作業を自動化するロボットを次々に開発し、国内外の産業用ロボットをリードされています。2012年2月時点で26万台のロボットを世界各国に送り出し、全世界シェア18%を獲得し、海外でも「3現主義」を貫き、お客様の要望を聞きながら、共に成長していく事業スタイルを確立されていました。

当日のプログラムと感想は以下のとおりです。

1. 会社概要説明

安川電機の主要4事業(①モーションコントロール ②ロボット ③システムエンジニアリング ④情報)の紹介と国内、グローバルのネットワーク、ロボット開発の変遷やACサーボモータの開発等について説明がありました。

2. 改善活動事例紹介(R1000 活動)

自社の生産ラインにロボットを1000台導入し、作業改善と多能工組立を実現することによってグローバルモノ造りを推進していく活動について紹介頂きました。その活動の中で「ものづくり」は「ひとづくり」＝「ものを造りながら、人を育てていく」事に重点を置きながら、生産性向上、新規技術開発というミッション達成に向けた活動を実施されていました。

3. 工場見学(モートマンセンタ、ロボットプラザ)

モートマンセンタではロボットがロボットを作る工程を見学させて頂き、ロボットプラザでは双腕ロボット、高速搬送ロボットなど様々のロボットのデモンストレーションを見学させて頂きました。

日本の「モノづくり」の衰退が危惧される昨今ですが、しっかりとしたコア技術を確立し、お客様のニーズを満足するように特長ある技術と製品を提供されており、参加者一同、有意義な視察会でした。

